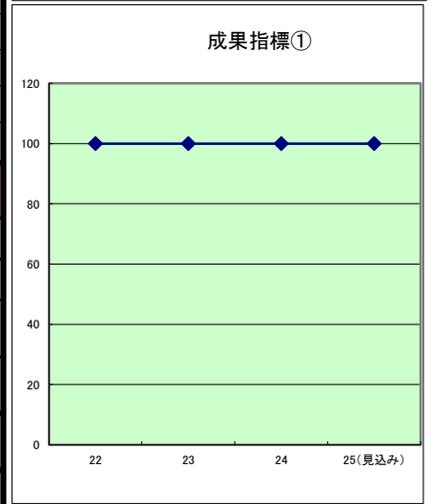
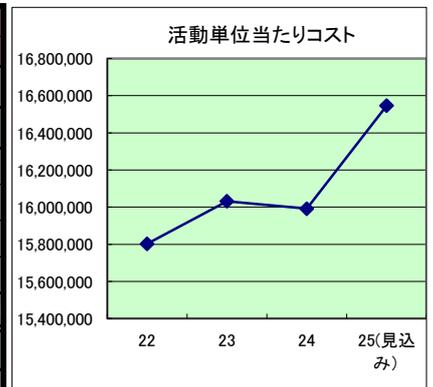


事務事業名		小・中学校運営管理事業		予算科目	会計	1	一般会計
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	3	次代を担う子どもを育むまち		款	10	教育費
	施策(節)	2	学校教育		項	2	小学校費
	施策の方向	(2)	教育環境の整備・充実		目	1	学校管理費
関連する計画等			事業	1	小学校施設管理	作成部署	教育委員会事務局学校教育室教育総務課
事業の概要(目的・内容)		【事業の目的】 小・中学校の適正かつ円滑な運営管理に努め、児童・生徒及び利用者に快適で安全な学校生活を提供する。 【事業の内容】 ・光熱費等の支払い及び学校備品、消耗品等の購入 ・施設修繕及び各種専門保守点検・施設維持管理 ・校務員の配置など					
根拠法令等		学校教育法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律 他					
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 10年以上	<input type="checkbox"/> 5年以上10年未満	<input type="checkbox"/> 5年未満	(平成 年度開始)		
事業開始時からの状況変化		施設の老朽化により修繕件数が増えている。					
実施手法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()					
委託先		<input checked="" type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称(羽曳野市シルバー人材センター)		委託内容		校務員業務委託 他	
		<input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他					

区分		22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(見込み)
事業費【1】 (千円)		306,596	310,107	298,277	311,105
人件費【2】 (千円)		9,450	10,530	21,550	19,825
職員数	正規職員	1.20 人	1.55 人	1.55 人	1.30 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	4.00 人	4.00 人	4.00 人
	臨時職員	0.45 人	0.45 人	0.45 人	0.45 人
超過勤務(参考) (時間)		0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費【(1)+(2)】 【A】 (千円)		316,046	320,637	319,827	330,930
財源内訳	国庫支出金 (千円)	0	12,592	0	1,222
	府支出金 (千円)	0	0	0	0
	市債 (千円)	0	0	0	0
	その他(使用料・手数料等) (千円)	0	0	0	0
一般財源 【B】 (千円)		316,046	308,045	319,827	329,708
活動指標(事業の活動実績) 【C】		22年度	23年度	24年度	25年度(見込み)
① 市立小・中学校数	校	20	20	20	20
② 修理件数	件	356	486	516	400
活動単位当たりコスト (【A】÷【C】①)		15,802,300 円	16,031,850 円	15,991,350 円	16,546,500 円
活動単位当たり一般財源額 (【B】÷【C】)		15,802,300 円	15,402,250 円	15,991,350 円	16,485,400 円
市民1人当たりコスト (【A】÷人口)		2,677 円	2,737 円	2,744 円	2,850 円
一般財源【B】の推移(前年度比)			▲ 2.5 %	3.8 %	3.1 %
※前年度比5%以上変動している要因(該当する場合のみ <input checked="" type="checkbox"/>) ※該当項目すべてに <input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 1. 制度改正・事業の見直しなど <input type="checkbox"/> 2. 左記1によらない対象件数などの増減 <input type="checkbox"/> 3. 物価・賃金水準などの変動 <input type="checkbox"/> 4. 国庫支出金など特定財源の増減 <input type="checkbox"/> 5. その他()			



成果指標	指標名	単位	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
① 備品購入計画の達成率	備品購入の件数÷備品計画件数×100	%	100	100	100	100	100	100	100	100
			100	100	100	100	100	100	100.0%	100
② 施設修理の要望等達成率	修理等の件数÷要望件数×100	%	100	80	100	67	100	68	100	67.7%
			100	80	100	67	100	68	67.7%	100

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	
○	○									有

視点	分析のためのチェック点	はい			分析・評価の説明
		いいえ	該当なし		
妥当性	市民ニーズが高い（事業の拡充・継続の要望がある、又、活動指標が増加傾向にあるなど）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	法令に基づく義務的な事業である。
	市民ニーズと比較してサービスの対象範囲や水準が適切か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を縮小、又は廃止・休止した場合の影響度が大きい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
効率性	活動単位あたりコストが適切である（経年比較など）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	経費節減を図りながら適正な管理運営に努めている。現在、業者支払い事務は20校を取りまとめた上処理を行うため、多大な処理時間がかかっている。簡略化を進める事で、事務の効率化を上げる事が可能である。また、小・中学校校務員業務を順次委託に切り替えており、今後さらに委託化する余地がある。
	使用料・手数料等の受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業や市の他事業と重複していない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	市の他事業との統合や、事業の簡略化の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	民間活力（民間委託、NPO・ボランティアなど）の活用について検討の余地がない（すでに活用しており、拡大の余地はないを含む）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画や実施にあたり、市民の意見を反映しているか、又、参加、協力が得られているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護者や地域等の意見・要望を運営管理に反映している。
有効性 達成度	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当初計画どおりに備品購入している。施設修繕全ての要望に応えるきれいなため、安全・安心の高いものを優先している。
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当 局 評価	総合評価
	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <small>（概ね現行どおり継続して実施） （実施方法の改善を検討する） （事業規模の縮小を検討する） （廃止・休止を検討する）</small>
	今後に向けて（取組方針・具体的な改善改革案など） 業者支払い事務について、さらに効率化を図る余地がある。また、学校施設の老朽化が進む中、全ての要望に応えきれないため、時間・予算面で考慮する必要がある。 業者支払い事務については、学校現場と協議の上、事務処理工程の見直しや電子化を図るなど処理量の軽減化を検討する。また、学校の施設修繕等は、未然に事故を防ぐため、学校現場と連携し、点検強化と迅速な対応を基本に、一層の修繕要望に応じていく。

行 革 本 部 評 価	総合評価	評価理由・意見
	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	